

# 2018年 プログラム近況報告

## スワジランド ゲゲ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが  
よりよい環境で育つことができます



ゲゲ地域を代表し、ご支援により地域の子どもたちと家族の生活を改善できていることに、心からの感謝を申し上げます。今年、最大の成果は、安全な水を手に入れられるようになったことです。9つのコミュニティー、また学校1校に井戸が設置され、学校に通う子どもたちの水汲みに費やす時間を軽減することができました。

安全な水へのアクセスは改善しつつありますが、未だに多くのコミュニティーが水不足に悩まされています。より多くの家庭の近くに、井戸の設置が望まれています。感謝とともに、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

ゲゲ地域開発プログラム マネージャー  
ヌタンド・マブザ

# 今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「家で」  
(シヤボンガ、14歳)



チャイルドの絵 「友だち」  
(タボ、13歳)



チャイルドの絵 「3人の賢者」  
(サンディレ、17歳)

## 健康状態が改善しました

赤ちゃんと子どもたちが健康的な生活を送っています。80人のヘルスワーカーにより、産前産後の母親と乳児の健康診断が実施され、3,500家族が健康状態のチェックを受けることができました。また、栄養不良を改善するため、新たに50家庭が家庭菜園を始めました。

## 教育を受けました

子どもたちが質の高い教育を受けることができました。小学校1校に家政科の教室が設置され、450人の生徒が利用できるようになりました。各クラスが以前より少人数でより多くの授業を行えるようになり、教師が生徒一人ひとりに合った指導を行えるようになっていました。また各クラスの出席率が向上しています。

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが地域のイベントに参加しました。120人の子どもたちが地域の文化を伝えるイベントに参加しました。イベントでは、犯罪から身を守る方法やリーダーシップのスキルについても学びました。

若者が危険や病気から守られています。17校に通う120人の青少年が性教育を受け、HIV/エイズについて学びました。

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが家族の価値について学んでいます。3つの地域のリーダーが、家族がお互いに支え合う方法について研修を受けました。その後、地域メンバー42人がリーダーたちから学びました。教会で行われている子ども向けの聖書クラブが70カ所で開催されおり、それぞれ20-50人の子どもたちが参加し、道徳的な価値感を学んでいます。



ご支援に感謝します

「食べ物がなく、または、ほんの少しのお粥しか食べられずに寝ることも多かったです。でも、おばあちゃんが家庭菜園の栽培方法を学び、家で栄養ある食事を摂れるようになりました。私たちも水やりを手伝います」

タンデカちゃん、14歳  
(ピンクのスカートの女の子)



「私たちは家の近くに新しい井戸が設置されとても感謝しています。今では、家の近くで水汲みができ、遠くまで歩いて行かなくてもよくなりました」

ノシフォちゃん、11歳  
(赤いトレーナーの女の子)



「前は、健診のために遠くまで歩かなくてはならず大変でした。今では、家の近くで体重を計れます。新しい体重計や栄養状態を確認する特別なテープがあります」

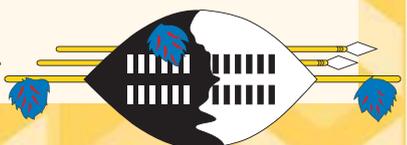
シフィオセトゥ君、5歳  
(中央、青い運動着の男の子)



私たちは、水汲みで川に行くため、授業の途中で帰らなくてははいけませんでした。そしてその水は清潔ではありませんでした。今では、学校の敷地内できれいな水を汲めるようになり、勉強する時間も増えました」

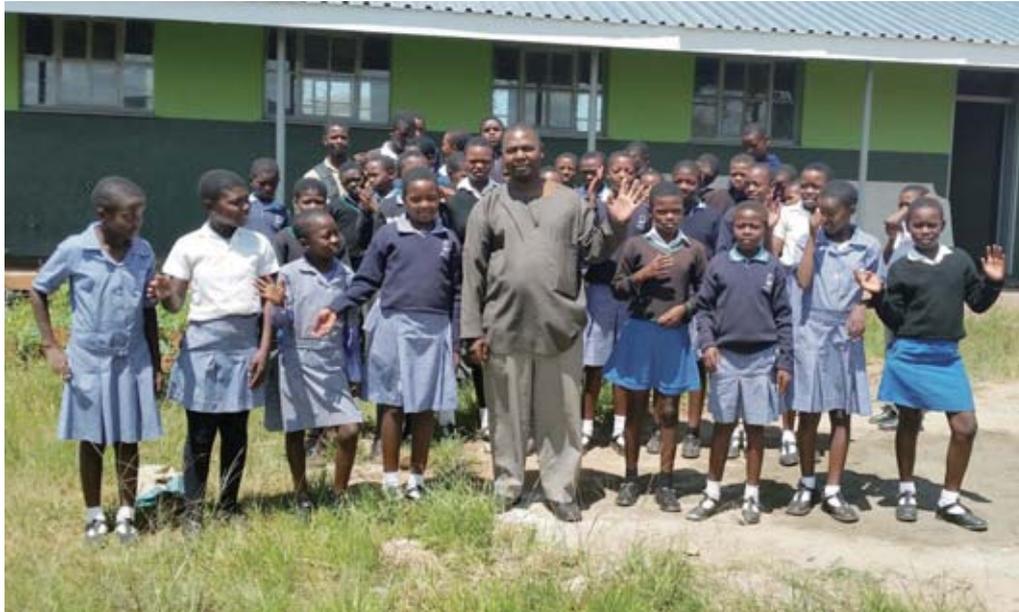
シフォ君、9歳  
(水栓を持っている子)

伝統的な盾：スワジランドの国旗にも描かれています





## 勉強の選択肢が増えました



新しい設備の導入で、生徒がより良い教育を受けられるようになり、校長のジェレミア先生（中央の男性）は誇りに思っています

「生徒の多くは、わたしたちの地域の高校を修了しても、地元では収入の低い仕事に就くしかありませんでした。女子は地元の縫製工場で、男子は雑貨屋か食料品店で働くことがほとんどでした」と地域の学校の校長先生、ジェレミア先生は言います。

“子どもたちには、  
勉強の選択肢がた  
くさんあります”

「今では、私たちの学校や教室が増えました。親たちの全面的な協力を得て家政科の教室が整備され、きれいなトイレや清潔な飲み水も使えるようになりました」

「学校の設備が整い、子どもたちが様々なスキルを学び、将来に備えられるようになりました。授業は子どもたちに評判で、学ぶ環境も快適です。もう生徒が多すぎて狭かった教室で勉強させなくてもよくなりました。教室は収入を得るために貸し出されてもいます」



お問い合わせ先  
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）



e-mail：dservice@worldvision.or.jp  
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 SWZ - 189622

## スワジランド ゲゲ地域開発プログラム(SWZ-189622)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

### 会計報告

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	48,267,651
前期からの繰越額	400,100
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>48,667,751</b>
<b>プログラム支出額</b>	
水・衛生プロジェクト	20,158,759
保健・栄養プロジェクト	13,933,315
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	14,458,547
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>48,550,621</b>
次期繰越額	117,130

### 活動内容

#### 水・衛生プロジェクト

- コミュニティに対する井戸・水タンク等の水供給設備の提供
- 既存の水供給設備の修繕
- 水衛生委員会の設置支援と研修
- 水管理委員会に対する利用料徴収や施設維持管理を含む水利用システム構築・管理に関する研修
- 子どもと住民に対する水衛生に関する啓発
- 小学校に対する水道トイレ設備の提供

#### 保健・栄養プロジェクト

- 母子の感染症を防ぐための紹介システムの整備および定期健診の実施
- 地域住民に対する母子保健と栄養に関する研修
- 地域医療の充実のための移動クリニックの提供
- 栄養改善のための家庭菜園設置の促進と水タンク等必要な機材の提供

#### スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 地域の子ども福祉委員会と家庭訪問担当者を対象とした研修